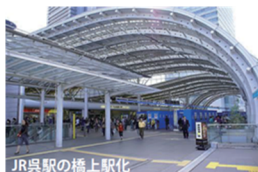




■呉駅交通ターミナルの将来の姿

呉港やれんが通り・市役所への回遊性を向上させる賑わいのネットワークの起点や、複合施設への都市機能の誘導によるまちなか居住の拠点となる、次世代型総合交通拠点の実現を目指します。

～道・港・駅・まちが一体となる次世代型総合交通拠点の実現～



JR呉駅の橋上駅



呉港

官民連携による計画の具体化

- 民間事業者等の知見を広く活用



アーバンデザインセンター



モーダルコネクト機能の強化

- 交通ターミナルにバス・タクシー、一般車の乗降場の整備により、呉駅北側の多様な交通モードを集約
- 交通ターミナルと呉駅を連結するデッキを整備、およびデータを活用

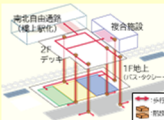


呉港中央棧橋 ターミナル

JR呉駅

呉駅周辺地域の交通円滑化

- デッキを用いた上下方向の歩行者動線の導入により、自動車との干渉を解消し、安全な歩行空間を創出
- 橋上駅と合わせたシームレスな移動やユニバーサルデザインを導入



次世代モビリティ等との連携による 移動利便性・回遊性の向上

- 既存の道路空間やデッキの活用により、誰もが使いやすい次世代モビリティの導入に向けた環境を創出



れんが通り・市役所



北側市街地エリアとの回遊性の向上



防災機能の強化

- 災害時の一時的な避難場所や帰宅困難者の受入空間、災害時の情報収集・情報発信の拠点として利用できる機能などを交通ターミナルに整備



■呉駅前バスターミナル周辺の交通課題

バスターミナル周辺では、バス待ち環境、国道31号への交通阻害、路線バス以外の路上駐車、路線バスの一時待機スペース不足などの課題があります。

■ 呉駅バスターミナル周辺の交通課題



① 不十分なバス待ちスペース

- 各バス乗り場には上屋やベンチが設置されているものの、バス待ち客の人数に対して不十分な状況。
- 歩行者の進行を阻害しているとともに、悪天候時におけるバス待ち環境に課題。



② 国道31号上のバス停への停車

- 路上での降車により、後続車の進行を阻害している。
- また、バス停がJR呉駅から離れており、交通結節機能にも課題。



③ 路上に停車する通勤バスや観光バス

- 路線バス以外のバスはロータリーへ進入できないため、路上に駐車して乗降している状況。
- 企業の通勤バスや観光バスに対する対応が必要。



④ 環道上で待機する路線バス

- 次のダイヤのため待機する一時駐車スペースが3台分しかないため、環道上で停車している。
- 路線バスの一時待機に対する対応が必要。



■ 整備方針

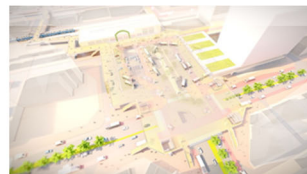
モータルコネクト機能の強化

- 交通ターミナルにバス停、タクシーや自家用車の乗降場を整備し、呉駅北側の多様な交通モードの集約を図ります。
- 交通ターミナルと呉駅を連結するデッキを整備し、データを活用してモータルコネクトの強化を図ります。



呉駅周辺地域の交通円滑化

- デッキ整備による上下方向の歩行者動線を導入することで、歩行者と自動車の輻輳を解消し、安全な歩行空間を創出します。
- 橋上駅舎と合わせたシームレスな移動やユニバーサルデザインを導入し、利用者の利便性や回遊性の向上を図ります。



防災機能の強化

- 平成30年7月豪雨の経験等を生かし、交通ターミナルにおいては、災害時の一時的な避難場所や帰宅困難者の受入空間、災害時の情報収集・情報発信等の拠点として利用できる機能を備えるなど、地域の防災機能の向上を目指した空間の活用を図ります。



次世代モビリティ等との連携による移動利便性・回遊性の向上

- 自動運転化への対応や次世代モビリティの拠点整備など、今後の新たな技術導入も見据えながら、既存の道路空間やデッキの活用により、誰もが使いやすい次世代モビリティの導入に向けた環境を創出し、移動利便性・回遊性の向上を図ります。



官民連携による計画の具体化

- 民間事業者等の知見を広く取り入れながら、官民連携して計画の具体化を図ります。



国土交通省中国地方整備局

広島国道事務所

〒734-0022 広島市南区東雲二丁目13番28号 TEL (082) 281-4131

<https://www.cgr.mlit.go.jp/hirokoku/>

ここにちば/ひろくです

